

平成27年度事業計画

1. 基本方針

本協会を取り巻く環境は、環境変化の影響等から放流時期の遅れや種苗放流量の減少、電気料金の値上げ等による生産経費の増大など、経営環境は年々厳しさが増している状況である。

また、平成24年度に策定（平成33年度を目標年度とした10ヶ年計画）した経営改善中期計画の早期達成など財務体質の改善を図ることが求められている。

こうした中、当協会においては、栽培漁業の一層の推進を図るため「山形県栽培漁業基本計画」に基づき、つくり育てる漁業の中核施設として、水産関係行政機関・団体と連携を図りながら、栽培漁業を計画的かつ効率的に展開し、県内水産業の振興に寄与するとともに、業務の見直しや経費の削減などに努め経営改善を図っていくものとする。

(1) 種苗生産及び供給事業

山形県との業務委託契約に基づき、栽培漁業センターではアワビ、ヒラメ、クロダイ、アユ、トラフグ、モクズガニの6魚種、サクラマス古寺ふ化場ではサクラマスの生産を県の水産関係機関との連携を図りながら、計画的かつ効率的に実施することにより自然環境への適応能力を有する良質な種苗生産を行う。

内水面水産センターでは、県内需要を的確に把握しニジマス、イワナ、ヤマメの増養殖用種苗の生産供給を行う。

また、栽培漁業センターでは、経営基盤を確立するため、アワビの養殖やアユ、アワビの放流用種苗及び増養殖用クロソイ等の種苗生産販売を実施する。

(2) 調査・研究事業

魚類、甲殻類に与える生物餌料であるワムシの培養やアワビ生産における初期の歩留まり、成長に関与する小型の付着珪藻の培養技術など安定生産を行うための培養技術開発を行う。

トラフグの生産に欠かせない採卵用親魚確保のため、新たにトラフグの短期親魚養成を行い、安定した卵確保につながる技術開発に取り組む。

ヒラメの放流効果を把握するため、水揚げされるヒラメの市場調査を実施する。

(3) 飼育管理技術の支援

中間育成用として供給した種苗については、その後の適切な飼育管理が求められることから、疾病の未然防止や飼育管理技術について中間育成場等に対して支援するほか、種苗生産技術の習得のための研修生の受入れを行う。

(4) 普及啓発活動の実施

平成28年開催の「第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～」を契機に、栽培漁業や内水面漁業の振興など本協会の事業を広く県民に周知するため、地域で開催されている各種イベント等に積極的に参画するとともに、一般見学者の受け入れを行うことにより栽培漁業の普及啓発に努める。

また、本協会の役割や事業内容等をホームページに掲載し情報発信を行う。

2、事業計画

(1) 受託事業

(ア) 平成27年度山形県栽培漁業センター管理運営業務

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課長
委託料 122,701千円
契約年月日 平成27年4月1日
内容 栽培漁業センターの管理運営、水産種苗生産業務及び水産種苗供給業務。

(イ) 平成27年度栽培漁業モニタリング調査

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課長
委託料 66千円
契約年月日 平成27年4月1日
内容 ヒラメ栽培漁業モニタリング調査業務のうち市場調査。

(ウ) 平成27年度山形県サクラマス古寺ふ化場業務

委託者 山形県知事 吉村 美栄子
委託料 16,513千円
契約年月日 平成27年4月1日
内容 サクラマス古寺ふ化場の施設管理、水産種苗生産・供給業務及びそ上系稚魚の放流を目指し、親魚確保、種苗の生産及び防疫対策に関する業務。

(2) 種苗生産・供給事業

[山形県栽培漁業センター]

(ア) 種苗生産・供給事業

平成 27 年度山形県栽培漁業センター業務委託契約に基づき、下記のとおり水産動物を生産し供給する。

魚種	大きさ(供給時)	生産時期	供給時期	供給数量	備考
アワビ	殻長 25 mm以上	4～10 月	4～10 月	250 千個	直接放流用
	殻長 10 mm以上	5～12 月	12 月	2 千個	教育実習用
	上記供給用稚貝以外に平成 28 年度供給用として殻長 5 mm以上 30 万個を飼育する。				
ヒラメ	平均全長 40 mm	5～7 月	7 月	150.5 千尾	中間育成用、教育実習用
	平均全長 80 mm	5～8 月	8 月	6 千尾	放流用
アユ	平均全長 80 mm	4～6 月	5 月、6 月	2,040 k g	放流用
	平均全長 55 mm	9～3 月	2 月、3 月	1,700.2 千尾	中間育成用
	上記以外に平成 28 年度 5 月、6 月に直接放流用として平均全長 55 mmの稚魚 40 万尾を飼育する。				
クロダイ	平均全長 50 mm	5～9 月	8 月、9 月	18.6 千尾	放流用、教育実習用
モクズガニ	平均甲幅 7 mm	5～10 月	9 月、10 月	16 千尾	放流用
トラフグ	体長 40 mm	5～9 月	9 月	20.1 千尾	放流用

(イ) 水産生産物売払事業

平成 27 年度山形県栽培漁業センターにおいて、自主事業として次の水産動物を生産し供給する。

魚種	大きさ(供給時)	生産時期	供給時期	供給数量	備考
アユ	全長 80mm以上	4～7 月	5～7 月	500 k g	放流用
	全長 55mm以上	10～3 月	2～3 月	600 千尾	中間育成用
	体重 1g	10～3 月	2～3 月	200 千尾	中間育成用
	全長 10～15 c m	5～9 月	6～9 月	5 千尾	食材用
ヒラメ	全長 80mm	5～8 月	8 月	8 千尾	放流用
アワビ	殻長 25mm	4～3 月	6～10 月	160 千個	放流用
庄内アワビ	殻長 70mm	4～3 月	4～3 月	18 千個	食材用
クロソイ	全長 30mm	4～7 月	7 月	150 千尾	生産用

(ウ) 栽培漁業技術開発事業

親魚養成、餌料量産、疾病防除および種苗量産等の技術開発を実施する。

(エ) 啓発普及

関係団体との連携を図りながら、栽培漁業に関する技術の普及指導、啓発に関する活動を推進する。

[山形県サクラマス古寺ふ化場]

平成 27 年度山形県サクラマス古寺ふ化場業務委託契約に基づき、次のとおり稚魚、スモルト幼魚を生産し供給する。

(ア) 種苗生産・供給事業

次の魚種の生産供給を行う。

魚 種	種 別 (魚体重)	生産時期	供給時期	供給数量	備 考
サクラマス	稚魚 (2.5g 以上)	4～7 月	6～7 月	512,600 尾	放流用
	スモルト幼魚 (20g 以上)	4～10 月	10 月	7,000 尾	放流用

[内水面水産センター]

平成 27 年度内水面水産センターの事業計画を次のとおりとする。

(ア) 水産生産物売払事業

魚 種	種 別	生産時期	供給時期	供給数量	備 考
ニジマス	稚 魚	4～7 月	4～7 月	350 千尾	養殖業者用及び放流用
	成 魚	4～8 月	4～8 月	550 kg	河川放流用
ヤマメ (サクラマス)	稚 魚	4～8 月	4～8 月	40 千尾	放 流 用
	幼 魚	4～10 月	4～10 月	13.7 千尾	放 流 用
	成 魚	4～10 月	4～10 月	1,000kg	放流、イベント用
イワナ	稚 魚	4～8 月	4～8 月	130 千尾	放 流 用
	幼 魚	4～10 月	4～10 月	11 千尾	放 流 用
	成 魚	4～10 月	4～10 月	800kg	放 流 用